

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【田島中学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)基本的な知識と技能を習得するために学習習慣を定着させる資質・能力 (2)課題解決のために、主体的・対話的な活動を行うことで自分の考えを深める資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)基本的な知識や技能(国・漢字、数・計算、GS:英単語)を学ぶ時間として、朝学習の時間を週に2回設ける。朝学習では基本的な内容を扱う教材を用意する。 (2)各単元において主体的に取り組む活動を取り入れるとともに、話し合い活動や協働的な学び、さらには個々で振り返る時間を設ける。(各単元ごとに1回)

ざらざら(構円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		調査の振り返り(4月)
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		調査結果分析(7月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		さいたま市学習状況調査(5月)
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経た取組 ④調査結果を活用した授業

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
学力向上策の 見直し		中間評価(9月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所